

鹿児島県内圃場【キャベツ】編

■試験の目的

本試験は、鹿児島県の温暖な気候のもとで栽培される秋冬作のキャベツを対象に、下水汚泥肥料を活用した施肥体系の確立を目的とし、下水汚泥肥料の施用が生育状況、収穫量および品質に与える影響について検証する。

■試験方法

鹿児島県内の圃場において、以下の区分を設定し、施肥試験を実施する。

区分	肥料構成	特徴
区分1 (慣行区)	化学肥料	従来の施肥方法による 比較対象区
区分2 (試験区)	下水汚泥肥料+ 化学肥料	基肥は下水汚泥肥料（10a 当たり 500kg）及び化学肥料で 補給。追肥は化学肥料で補給。
区分3 (試験区)	下水汚泥肥料+ 化学肥料	基肥は下水汚泥肥料（10a 当たり 1,000kg）及び化学肥料で 補給。追肥は化学肥料で補給。

■施肥設計

試験区分	基		肥 (kg/10a)						追		肥 (kg/10a)						追		肥 (kg/10a)						合計 (kg/10a)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	肥料名	施用量	成分量						肥料名	施用量	成分量						肥料名	施用量	成分量						成分量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			窒素	りん酸	カリ	カルシウム	マグネシウム	窒素			りん酸	カリ	カルシウム	マグネシウム	窒素	りん酸			カリ	カルシウム	マグネシウム	窒素	りん酸	カリ	カルシウム	マグネシウム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
区分1	フミン酸	80																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

※ 全窒素のうち、アンモニア態窒素 1%のみを有効とし、窒素施肥量とする。

※ 各区とも、キャベツの生育状況に応じて追肥量を調整する。

■試験期間

令和 8 年 9 月～（秋冬作キャベツ）

【鹿児島県内の圃場での取り組み】

本試験は、10a の圃場において秋冬作のキャベツを対象とした施肥試験を実施する。下水汚泥肥料の施用量は、鹿児島県が定める施用ガイドラインに基づく 10a 当たり 500kg を基本とし、一部の試験区では、令和 2 年度から 5 年間実施された施用試験の結果を参考に、10a 当たり 1,000kg の下水汚泥肥料を施用する。

さらに、本試験を通じて得られた知見をもとに、下水汚泥肥料の有効性を評価するとともに、他作物への応用可能性についても検討する。